



イベント 終了しました

人を育て、勝つための組織づくり（全3回）第1回 7人制ラグビーの魅力

キーワード	日比谷カレッジ
内容	過酷なスポーツの世界で数々の栄光をつかんできた名将から、選手の力を発揮するための指導法や強いチームづくりについて学ぶ全3回講座。第1回は実業団、大学共にトップチームに引き上げた名監督である吉田義人氏が、リオ五輪出場が決定した7人制ラグビーの魅力、ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。
日にち	2016年05月24日（火） 18:30から20:00
日にち説明	開場 18 : 00
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）

講師・出演者	吉田義人／吉井妙子
プロフィール	<p>■吉田 義人（よしだ よしひと） 日本ラグビーのレジェンド。世界に知られたフィニッシャー。高校、大学と名門校で主将として活躍し、伊勢丹に入社。社業に従事しながら競技に励み、さらに筑波大学大学院でスポーツ教育の修士号を取得した。部のリーグ撤退を機に、日本人初のプロ選手となり仏1部リーグ、国内リーグでプレー。19歳で日本代表デビューして以降“世界の15人”にも選出された他、セブンズ（7人制）の日本代表にも名を連ねた。引退後は横河電機に入社し、社業とラグビー部の指導を両立。最年少部長昇進と全勝優勝でのトップリーク昇格、いずれも成果を収めた。母校・明治大学の監督を歴任し、7人制ラグビーチーム（男女）を立ち上げ、監督として五輪選手の育成に携わっている。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟F1五年目の真実』（文藝春秋）で93年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2016年04月03日 10:00 から2016年05月24日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2016年 05月						
	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28

29 30 31

発信日

2016.04.03

 印刷

 リストに追加

ツイート